

# 平成29年度第2回 センター委員会議事録

平成30年4月4日

大正地区センター

- 開催日 : 平成30年3月24日(土) 15:30~16:30
- 場 所 : 大正地区センター 第一会議室
- 出 席 : 福井 和巳委員長、清野 剛副委員、川崎 俊弥副委員、松本 美智子副委員、  
川邊 正子委員、早 嗣夫委員、川村 景一委員、山田 八郎委員、  
熊谷 守浩委員 (9名)  
戸塚区役所地域振興課 伊藤係長  
大正地区センター : 館長、副館長 (2名)
- 欠席 : 桜井 正己委員、山崎 浩一郎委員、露木 光夫委員、新出 直美委員
- 資 料 : センター利用状況 . . . 資料1  
予算遂行状況 . . . 資料2  
事業運営状況 . . . 資料3  
利用者の声 . . . 資料4  
自主事業実績 . . . 資料5  
APPENDIX . . . 資料6  
部屋の利用方法が変わります . . . 資料7 (別添)  
利用者アンケート結果報告 (別添)

---

## ・福井委員長挨拶

本日は貴重な土曜日にお集まりいただきありがとうございます。センターが更に活発に動きますように、皆様から運営に関する要望や意見がありましたら、どうぞよろしくお願いいたします。

・戸塚区役所地域振興課 伊藤係長挨拶

お忙しいところお集まりいただき、ありがとうございます。29年第二回のセンター委員会ということで、大正地区センターは地域の皆さまに満足いただいているようです。さらによりよくするために皆さんのご意見があればよろしくお願い致します。

## 議事

### 1. 大正センター利用状況 (資料-1)

#### 1-1. 利用者数推移

本年度の年間利用者数は初めて10万人を超える見込みです。幼児から中学生の利用が増えており、子どもの利用が全体の21%と多くなってきました。大正地区センターのミッションとして「放課後の居場所づくり」に注力していることの成果ではないかと思っています。サークルの皆さまにも子供たちの面倒を見るという活動にご協力をいただいて、本当に助かっています。

利用料金の推移を見てみると、今年度390万円と増収に見えますが、28年度は天井工事があったため、利用料金が少なかったことによります。体育室未稼働分を見込むと、横ばいと認識しています。

来館者数が増えて、利用料金が横ばいですので、子供を含めた個人利用が増えているという分析をしています。

#### 1-2. 部屋稼働率推移

2月末時点で、部屋稼働率は52.7%と、ほぼ横ばいです。部屋稼働率では2つの傾向があります。

第1は、音楽室の稼働が下がっています。予約が取りにくいといいながら、やはり夜間の空きが多く、利用時間帯が重複していることが原因です。

第2は、体育室です。ここも予約しにくい傾向にあります。ステージ側の利用率が下がっています。体育室午後①(12:00~ )では、運動がしにくいなど理由はあるかと思いますが、活動する時間帯をうまく調整して利用して貰いたいと思っています。

また、夜間時間帯が増えてきており、平準化ということでは少し良い方向に向いてきました。体育室、余暇コーナーで夜間の利用が増えてきました。

## 2. 予算遂行状況 (資料-2)

### 2-1. 修繕費実績・計画

今期は支出が多く、70万円強の収支マイナスの見込みです。主な理由は、修繕費、ニーズ対応費が予算比増によるものです。

建物が築35年を経過しており、随所にほころびがでています。例えば、冷温水機のプロテクトリレーの交換(冷暖房の機器)、冷却塔の散水パイプの交換など予兆もなく突然、壊れます。体育館の幕は、ステージの幕がボロボロになって破けたところから西日が入ってきて、バドミントンのプレーに影響することもあり交換致しました。

### 2-2. ニーズ対応費実績・計画

部屋利用料の1/3を基準にニーズ対応費として、利用される皆様に還元することになっています。昨年度は備品購入のところにデジタルサイネージというのがありますが、これは入口のホワイトボード(当日利用のサークルの名前が書いてあるもの)、3か月の予約状況、ポスター、サークル募集などをまとめてデジタル化して、49インチのディスプレイ2台で表示するというものです。常に新しい情報を提示できるようにします。イメージとしては、デパートの入口にいくと、CMみたいな情報掲示板でデジタル化されたものがあると思いますが、あのようなものをイメージしていただけるとわかりやすいと思います。

他に、体育室の北側の網戸、防球ネットの修繕、祭り費用などに使用しました。

体育室の幕に予算はとってなかったようだが、これは何がおきたのでしょうか(福井委員長)  
ステージの横側の幕が破けてしまい、西日が入ってきてプレーに支障がでてきたので急遽取り換えました。(館長)

利用者数が増えてきたなかで、中学生の利用が増えたという認識でしょうか。どのようなことで来館するのでしょうか(熊谷委員)

体育室、勉強が多く、他にゲームなどで楽しんでいるようです。(館長)

なにか迷惑をかけていませんか(熊谷委員)

たまに、食べ残し、ごみをそのままにする子がいます。わかる範囲で注意しますが、それほど問題とはなっていません。(館長)

国や市の動きの中で、部活動に休養日を設けましょうということで、ウィークデイに1日、土日は必ず1日は休養日を設けましょうということで、4月から実施します。

部活動は、子供の心や体を育てますからこどもの成長に重要なものであるということです。社会体験、家庭生活の充実、健康面を考えて休養日を設けましょうということです。それから先生の働き方改革もあるかと思えます。

大正中学校では、29年度からウィークデイには1日、休養日を設けましょうということですすめていますので、大きく変わらないと思いますが、土日は、どちらかはお休みになります。また、クラブではバドミントン部員が多いです。学校の体育室のコート数も少ないので、自分の活動時間が少なくなってしまうので、地区センターの利用が増えてくると思います。地区センターの利用方法を上手にPRできるように考えていきたいと思っています。また、連携をとりながらやっていきたいと思っています。(熊谷委員)

バドミントンの利用が増えてきているので、卓球台の個人利用が少ない時はバドミントンのコートにかえるなど臨機応変に対応しています。(館長)

部員は、卓球、バドミントン各100名近くいます。地域の少年サッカー、バスケット、野球などやっていますが、そのようなスポーツをするより卓球、バドミントンも一所懸命すると、かなり激しいスポーツになりますが、新入生の目からすると卓球、バドミントンは「楽しみ、レクリエーション」に見えるようで、ここ数年、卓球、バドミントンに集まる傾向にあります。サッカー、野球は地域でやっている子が上手だから、経験の少ない部活にいくようです。(熊谷委員)

### 3. 事業運営について (資料-3)

地区センターではお部屋貸出しの他、様々な取組みを行っています。利用者サービス、地域連携からいくつかご紹介します。

#### ・子育て支援事業

大正子育て連絡会(地区の子育て支援者や団体が集まり、会議をする)情報提供をうまくやっていくことが大事です。平成30年度は、デジタルサイネージなどを活用して、大正地区全体の情報を発信していこうと思っています。

#### ・放課後の居場所づくり

陥没して危ないと言われている「中庭」を何とか活用できないか、と考えています。例えば、大人が見守っている中で、子供が遊ぶのであれば大丈夫だろう、とか。天気の良い時にそこで食堂を開くとか、お茶を飲むとかいろいろな活用方法があるかと思います。

#### ・井戸端会議

サークル活動に参加されていない高齢者の方も居場所を求めているようです。今年度から取り組んでいます。珈琲を飲みながらざっくばらんなお話をしませんか、という取り組みです。来年度も継続しますが、運営を参加者ができると、もっと良い活動になるので、そのような方向にもっていかれたらと思っています。

#### ・センターまつり・夏祭り

センター祭り、夏祭りは新企画を考えていきます。大正連合フェスタと重ならなくなったので、色々なことができますので、新企画を提案しやっていきたい。たい焼きなど青指さんにやっていただいたりしましたがもっと違う企画を増やしたい。

#### ・ボランティア事業

明治学院大学とのコラボは、熊谷校長先生にもご尽力いただき、学生が考えた企画を地区センターで実施するという取り組みです。小、中学校に宣伝にいきながらイベントを実施しました。年に2回、学生が子どもと一緒に楽しみながら今日的課題について考えるという場を設けるというものです。

また、サークル活動されているサークルの皆様が、放課後に自分たちの活動を子どもに教えるという取り組みもおこなっています。今年度は、フラダンス、将棋、けん玉教室をおこないました。来年度も多くのサークルが参加していただけたらと思っています。

## ご要望・ご意見・ご質問

個人的に井戸端会議は良い取り組みだと思いますが、「井戸端」という名称が悪いのではないのでしょうか？ LP レコード鑑賞会とかにしたらどうでしょうか。珈琲も無料で提供して下さる。皆さんにもっとアピールをして知って頂いたらどうでしょう。（福井委員長）

地区センターだよりは、記事が沢山あって読みごたえがあります。色々書いてあるけれど、皆さんにアピールしたいものに注力したらどうでしょう。（川村委員）

中庭、もったいない、活用できるのではないのでしょうか。場所的には良いと思っています。整備する予定はないのでしょうか。（早委員）

整備したいとは思っていますが、予算の関係もあり今のところはないです。（伊藤係長）

大人が見守りながらなんとか使っていけないかと思っていますが、裏庭にあるアスレチックの木で子供がすべて落ちて禁止になったと聞いています。何か考えておきます（館長）

センター祭りの、たい焼きが好評だった。できれば模擬店的なものがもっとほしい。隣接地の駐車場部分だけでも利用できそうに思います。また、各団体に声をかければ参加してくれる団体もあるかと思っています。（福井委員長）

区からは、隣の空き地を自由に使って良いと言われましたが、整地の問題もあり今回は使用を見送りました。模擬店については考えていこうと思います。（館長）

すぐ出来るかどうかわかりませんが、学校長という立場で学校を回ると、地区によって工夫がある。連合会、町内会のお祭りでは地域の役職ごとに役割がある。面白いとおもったのは、少年スポーツ団体が伝統的に店を出して、自分たちの1年分の運営費を稼ぐということをやっている。一般の方が、それほど高くなく地域のお祭りの値段で楽しみつつ、稼ぐということです。スポーツ団体では、その親が若くてバイタリティがある人が青少年指導員に推薦されるという動きがありました。地区センターではやりにくいかもしれませんが、枠を広げて考えると良いかと思っています。（熊谷委員）

センターまつりのステージでカラオケサークルが多い。大正中学校の吹奏楽はとてもよかった。部活で呼んでステージに立たせるのはどうでしょうか。必ず、親はついてきますから、集客上もよいでしょう。（福井委員長）

子どもの歌のサークルはありますか？（熊谷委員）

ありません。フラダンスで子供さんが踊りというサークルがあります。（館長）

ダンスの勢いが凄いですね。地域で子供にダンスを教えている方が居て、その子たちが地域の行事で踊ると、そこに親が必ず来ます。ダンスは、これからキーワードになるのではないのでしょうか。（熊谷委員）

#### 4. 利用者の声（資料-4）、利用者アンケート（別添 資料-6）

利用者からの色々なご意見や、利用者アンケートから抽出した課題を解決するという仕組みで運営しています。

利用者アンケートでは、満足度では95%が満足であり、不満の理由は施設の老朽化による部分が多いようです。

今年は特別に、部屋予約方法について伺いました。応当日の予約方法には多くの方が満足されていますが、一方で改善希望もあります。まとめて予約、インターネット予約、来館不要などの意見がありますので、資料-7に示す方法で予約方法を変えたいと思っています。従来の方法は残しつつ、インターネットによる予約を追加する、という提案です。本日の利用者会議でも紹介させていただきました。

利用者の声の中で市立図書館本を取り寄せて、もらいたいというのがあるけれど、それは、こと市立図書館は同一のサービスを受けられるのでしょうか。戸塚図書館で市立図書館の本を借りられるので、大正地区センターで同じことができると楽になります。（川村委員）

市立図書館のサービスを受けることはできないという回答を得ています。（館長）

#### 5. 自主事業実績について（資料-5）

29年度の実績は資料のとおりです。今年度は44講座、うち新規18講座、延べ239回開催致しました。

評判の良い講座は、男の料理講座、庭木の剪定講座も人気があります。大正地区センター内の木は剪定教室の教材にもなっています。戸塚駅前のフランス料理のシェフ、珈琲の焙煎をおこなっているお店の方など色々な方の協力を得て自主事業を行っています。

以上